



2020年5月1日

各位

G M B 株 式 会 社  
 代表取締役社長 松波 誠  
 (コード番号: 7214 東証第一部)  
 問合せ先 常務取締役 善田篤志  
 ( 0745 - 44 - 1911 )

### 通期業績予想の修正および新型コロナウイルス感染症の影響等に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年11月1日に公表した2020年3月期の業績予想を修正いたしました。併せて、新型コロナウイルス感染症の影響等に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	62,000	200	0	340	64.99
今回修正予想(B)	61,200	70	310	910	174.14
増減額(B-A)	800	270	310	570	-
増減率(%)	1.3	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	64,321	564	426	226	43.37

#### 修正の理由

売上高につきましては、主に海外の補修用部品市場向けの販売が想定を下回り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、一部国内の生産・出荷に影響を及ぼしたことなどから、当初予想を下回る見込みであります。営業利益につきましても、販売減少に加え、米国販売会社での資産評価や関税引き上げによる損失拡大、中国での環境対策費用の増加などにより、前回予想を下回る見込みであります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益の悪化に加えまして固定資産の減損損失の計上などにより、前回予想を下回る見込みであります。

また、当社はすべての在外連結子会社が12月決算であり、2019年1月~12月の業績を2020年3月期の連結財務諸表に必要な調整をした上で、連結しております。従いまして、2020年に入って在外連結子会社において顕在化した新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、2021年3月期以降の業績に影響する見込みであります。

なお、今回の業績予想の修正に伴う期末配当予想の変更はありません。

## 役員報酬の減額

当社としましては、この結果を厳粛かつ真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、次のとおり役員報酬を減額いたします。

社長、副社長、専務	報酬月額	30%減額	3ヶ月間
常務	報酬月額	25%減額	3ヶ月間
取締役（社外を除く）	報酬月額	10%減額	3ヶ月間

## 2. 新型コロナウイルス感染症の影響について

### グループ各社の稼働状況

所在地 (会社数)	主な機能	状況
日本 (1)	生産 販売	2月～3月にかけて主に中国での感染拡大による調達・生産面の影響を受けましたが、現在は改善しております。一方で、4月以降は国内の感染拡大と緊急事態宣言により、営業職と事務職の一部のテレワーク対応や4月下旬に約1週間の臨時休業を実施するなどの感染防止策を実施しながら、稼働を継続しております。
米国 (1)	販売	米国内に2ヶ所の補修用部品の販売拠点がありますが、国内の急激な感染拡大により、出荷業務以外は原則在宅勤務とするなどの対策をとりながら稼働を継続しております。特にニュージャージー州においては、4月上旬に梱包出荷業務に従事した派遣社員数名が感染していることが判明したため、現地当局の指導のもと、2日間の事業所閉鎖と消毒等の安全対策を実施したうえで、派遣会社とも連携して人員を確保しつつ出荷業務を継続しております。
韓国 (3)	生産 販売	2月～3月にかけての中国および現地での感染拡大により、主に顧客の稼働停止と調達面の影響により、一時生産調整を余儀なくされておりましたが、現在は通常どおり稼働しております。
中国 (4)	生産 販売	1月末～3月にかけての感染拡大による、顧客および供給者の稼働停止の影響により、一時的に工場の稼働停止や生産調整を余儀なくされましたが、現在はほぼ通常どおり稼働しております。
タイ (1)	生産	2月～3月にかけて中国・韓国からの調達が遅れる影響が若干ありましたが、ほぼ通常どおり稼働を継続しております。
欧州 (2)	生産 販売	ロシアとルーマニアのいずれの拠点も現地顧客の需要動向と外出制限等の規制により、3月末～4月にかけて工場稼働を停止していましたが、4月下旬以降、順次稼働を再開しております。
豪州 (1)	販売	2019年11月に販売会社を設立し、本格稼働に向けて準備中ですが、外出制限等の規制による営業活動の制限によって本格稼働が遅れ気味となっております。

#### 業績に与える影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大や世界各地での外出制限等の措置により、工場の稼働停止や資材調達の遅れなどの影響を受けておりましたが、現在は各拠点とも稼働しており、供給体制を維持できる状況となっております。しかしながら、現時点で感染状況が終息する見通しがたっておらず、再びサプライチェーンの停滞が発生する可能性もあります。また、世界的な経済活動の停滞は自動車産業全体に大きな影響を与えており、新車用部品および補修用部品ともに全般的な需要の減少による業績への影響が今後顕在化するものと予想しております。

#### 決算発表の延期

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言および各地での外出制限等の措置により、決算作業および在外子会社を含めた監査手続きに遅れが生じているため、2020年5月12日(火)に予定しておりました、2020年3月期決算発表を2020年5月19日(火)に延期する予定であります。

#### 決算説明会の中止

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえ、参加者および関係者の感染防止を第一と考え、2020年5月下旬に開催を予定しておりました2020年3月期決算説明会(機関投資家・アナリスト向け)の開催を見送ることいたしました。

なお、本決算説明に関する資料につきましては、2020年5月25日(月)に当社ホームページ([https://www.gmb.jp/corporate/ir\\_info/library/](https://www.gmb.jp/corporate/ir_info/library/))に掲載予定であります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上